

第121期 報告書

2018年4月 1 日から
2019年3月31日まで



日本甜菜製糖株式会社

証券コード：2108

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、2019年6月11日をもちまして、会社創立100周年を迎えました。

これもひとえに、永年にわたる株主の皆様をはじめ、関係各位の温かいご支援の賜物と、心から感謝申し上げます。

さて、当社は去る3月31日をもって第121期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)を終了いたしましたので、ここにその事業の概況等をご報告申し上げます。



2019年6月

取締役社長 **恵本 司**

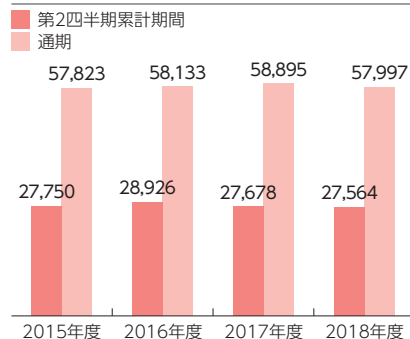
当連結会計年度のわが国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、緩やかな回復が続いております。

一方、海外経済では米中貿易摩擦や英国のEU離脱交渉など不安定な要素があり、先行き不透明な状況にあります。

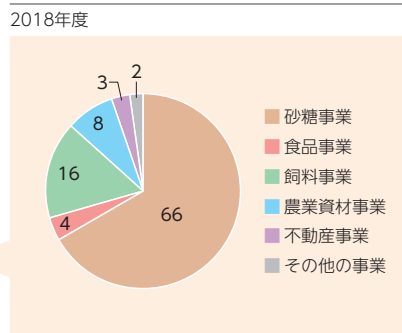
砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好や、安価な輸入加糖調製品、異性化糖及び高甘味度人工甘味料の影響を受け砂糖消費量は減少傾向にあり、厳しい状況が依然として続いております。

当連結会計年度の売上高は、前期比1.5%減の579億9千7百万円となりましたが、経常利益は、受取配当金の増加等

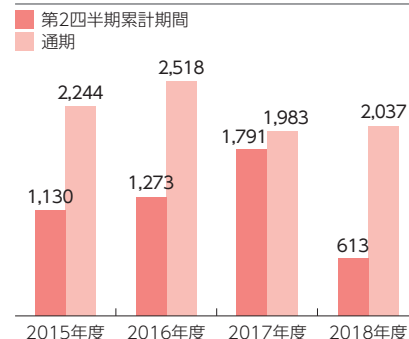
売上高 (百万円)



売上高構成比 (%)



経常利益 (百万円)



により、前期比2.7%増の20億3千7百万円、親会社株主に
 帰属する当期純利益は前期比8.2%増の13億2千4百万円
 となりました。

なお、ビート用紙筒の不具合に関する支払補償金として
 特別損失に3億5千9万円計上しております。また、それに
 関連して受取補償金として2億3千1百万円、受取保険金と
 して2千3百万円をそれぞれ特別利益に計上しております。

砂糖業界を取り巻く情勢に関しましては、以下のとおり
 であります。

2019年3月に農林水産省が公表した「砂糖及び異性化糖
 の需給見通し」では、2018年10月から2019年9月までの
 1年間の分蜜糖消費量を188万トンと見込まれましたが、
 これは前年同時期の消費見込から2万トンの減少であります。

このように、消費の低迷に伴う販売の伸び悩みなど、極
 めて厳しい状況であります。当社グループは引き続きコ
 スト削減及び適正価格での販売に努め、収益力の確保に取
 り組むとともに、国内砂糖の消費拡大活動についても取り
 組んでまいります。

2018年産の原料甜菜^{てんさい}による製糖作業は、10月中旬より

開始いたしました。

昨年の原料甜菜^{てんさい}は、春先の低温や夏場の局地的な大雨等
 気象変動が大きく地域間・圃場間^{てんさい}の生育差が心配されまし
 たが、秋口からは晴天が続き甜菜の生育に適した天候で推
 移したことから高品質原料を確保することができました。

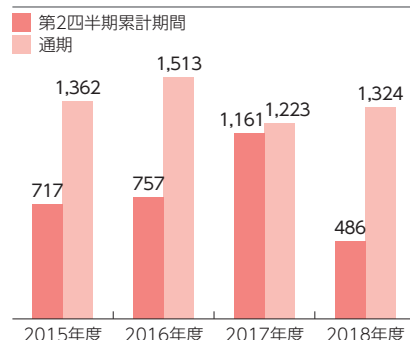
また、製糖資材使用の抑制を進めるなど高効率な製糖作
 業に努め、製造コスト削減を図りました。

国際情勢に関しましては、TPP11（環太平洋パートナ
 ーシップに関する包括的及び先進的な協定）が2018年12月
 30日に、日EU・EPA（経済連携協定）が2019年2月1日に発
 効しております。協定発効による影響を注視してまいりま
 す。

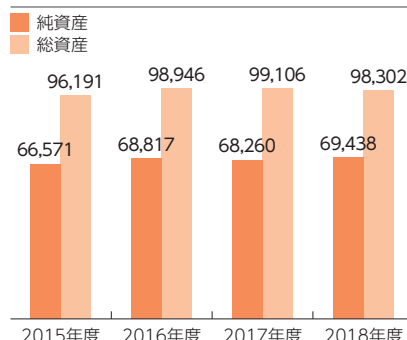
当社グループといたしましては、砂糖をはじめ各製品に
 おいて、引き続きコスト削減を徹底するとともに、適正価
 格での販売に努め、収益力の確保、経営基盤の安定化を
 図ってまいります。

また、品質管理を徹底し、安全性および品質の更なる向
 上を図り、皆様に信頼される製品の提供に心がけてまいり
 ます。

親会社株主に帰属する
 当期（四半期）純利益（百万円）



純資産/総資産（百万円）



士別製糖所
 （北海道士別市）

セグメント別の概況

砂糖事業

事業内容 | ビート糖、精糖、
ビート糖蜜、精糖蜜 等



■ ビート含蜜糖
ビート(甜菜)の蜜を抱き込んだまま
仕上げたコクと風味のある砂糖



■ 北海道オホーツクビートグラニュー糖
ハラル認証を受けた甜菜のグラ
ニュー糖

海外市況につきましては、ニューヨーク市場粗糖先物相場(当限)において1ポンド当たり期初12.52セントで始まり、9月にはインド、タイ、欧州等の砂糖生産量の増加見込みによる供給過剰感やインド政府が輸出支援策を打ち出したことから、2008年以来の低水準9.90セントまで下落しました。その後、10月にはブラジル通貨レアル高の進行等により、14.01セントまで上昇しましたが、ブラジルでのサトウキビの生育が順調なことに加えレアル安等により、12.53セントで当期を終えました。

一方、国内市況につきましては、期初189円～190円(東京精糖上白現物相場、キログラム当たり)で始まりましたが、海外相場の変動を受け7月には2円下落し187円～188円となり、そのまま当期を終えました。

ビート糖は、砂糖需要の減少を受けて白糖の販売量が減少し、採算的に厳しい原料糖の販売量が増加しました。売上高については国内砂糖市況の下落に伴い販売価格は低迷し、前期を下回りました。なお、原料糖の当期末在庫についてたな卸資産評価損を計上しております。

精糖は、業務用、家庭用小袋とも低調な荷動きとなり、販売量、売上高とも前期を下回りました。

砂糖事業の売上高は、383億4千万円(前期比4.0%減)となり、国内砂糖市況の下落に伴う販売価格の低迷と、ビート糖のたな卸資産評価損の影響が大きく、4億7千万円の営業損失(前期は4億7千6百万円の営業損失)となりました。

食品事業

事業内容 | イースト、オリゴ糖等食品素材
(オリゴ糖、ベタイン 等)、
その他食品



■ 北海道ビートなシュガープラス
ビート含蜜糖にカルシウムとオ
リゴ糖を加えた砂糖



■ 北海道どさんこオリゴ
甜菜糖蜜を使用したフラク
トオリゴ糖入りシロップ

イーストは、猛暑によるパン需要の落ち込みなどから販売量、売上高とも前期を下回りました。

オリゴ糖等食品素材は、ベタインの販売量が減少し、売上高は前期を下回りました。

食品事業の売上高は、25億4千8百万円(前期比6.6%減)となり、5百万円の営業損失(前期は1億7百万円の営業利益)となりました。

飼料事業

事業内容 | 配合飼料、
ビートパルプ 等



■ ミラクルオリゴⅢ
オリゴ糖 (DFAⅢ) を使用
した牛用サプリメント

配合飼料は、販売量の増加と販売価格の上昇により、売上高は前期を上回りました。
ビートパルプは、生産量減により販売量は減少しましたが、売上高は販売価格の上昇により前期を上回りました。
飼料事業の売上高は、95億3千万円(前期比6.2%増)となりましたが、販売費の増加等により、営業利益は、ほぼ前期並の6億5千8百万円(前期比0.9%減)となりました。

農業資材事業

事業内容 | 紙筒(ペーパーポット®)、農業用機械器具、
農業資材、甜菜種子^{てんさい} 等



■ ひっぱりくん®
チェーンポット® 専用の簡易移植機
溝切り、植付け、土寄せ、鎮圧の移植作
業が同時に行えます。

紙筒(移植栽培用育苗鉢 商標名 ペーパーポット)は、ビート用、そ菜用ともに販売量が減少し、売上高は前期を下回りました。
農業機材は、移植機材・播種機材の販売の増加により、売上高は前期を上回りました。
農業資材事業の売上高は、46億3千1百万円(前期比7.1%増)となり、営業利益は4億9千1百万円(前期比39.7%増)となりました。

不動産事業

事業内容 | 不動産賃貸 等



■ 新川医療ビル
2018年9月竣工

不動産事業の売上高は、新規物件の寄与により、前期を上回る15億2千9百万円(前期比7.1%増)となりましたが、初期費用等の発生により、営業利益は、ほぼ前期並の8億3千3百万円(前期比1.2%増)となりました。

その他の事業

事業内容 | 貨物輸送、石油類販売、
書籍販売、スポーツ施設営業 等



■ 宮脇書店 帯広店(スズラン企業株式会社)
帯広市稲田町南8線西10-1
イトーヨーカドー帯広店2F

その他の事業は、貨物輸送の減少等により売上、利益とも減少しました。
その他の事業の売上高は14億1千6百万円(前期比5.0%減)となり、営業利益は5千8百万円(前期比52.5%減)となりました。

財務情報

連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

	当期末 2019年3月31日現在	前期末 2018年3月31日現在
資産の部		
流動資産	45,401	46,300
固定資産	52,900	52,805
有形固定資産	24,921	25,340
無形固定資産	326	271
投資その他の資産	27,652	27,193
資産合計	98,302	99,106
負債の部		
流動負債	16,546	18,348
固定負債	12,317	12,496
負債合計	28,864	30,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,420	8,409
利益剰余金	42,525	41,908
自己株式	△2,349	△2,421
株主資本合計	56,875	56,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,411	11,870
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整累計額	150	214
その他の包括利益累計額合計	12,562	12,084
純資産合計	69,438	68,260
負債純資産合計	98,302	99,106

連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
売上高	57,997	58,895
売上原価	42,343	43,889
販売費及び一般管理費	14,076	13,422
営業利益	1,577	1,584
営業外収益	648	637
営業外費用	188	237
経常利益	2,037	1,983
特別利益	386	9
特別損失	469	207
税金等調整前当期純利益	1,955	1,786
法人税等	630	562
当期純利益	1,324	1,223
親会社株主に帰属する当期純利益	1,324	1,223

設備投資の状況

当連結会計年度中に実施した設備投資の総額は2,597百万円であります。

会社概要・株式情報

(2019年3月31日現在)

会社概要

商 号	日本甜菜製糖株式会社	
本社所在地	東京都港区三田三丁目12番14号	
設 立	1919(大正8)年6月	
資 本 金	82億7,941万4,800円	
従業員の状況	企業集団の従業員数 当社の従業員数	707名 573名
※上記には臨時従業員は含まれておりません。		
子 会 社	名 称	事業内容
	十勝鉄道株式会社	貨物自動車運送業
	スズラン企業株式会社	石油類・書籍販売およびスポーツ施設営業等
	ニッテン商事株式会社	食品卸売業
	サークル機工株式会社	農業用機械器具の製造販売
	土別スズランファーム株式会社	農産物の生産・販売

役員

(2019年6月27日現在)

代 表 取 締 役 会 長	中村 憲治
代 表 取 締 役 社 長	恵本 司
常 務 取 締 役	佐藤 和彦
常 務 取 締 役	鈴木 良幸
取 締 役	佐渡谷 裕朗
取 締 役	八巻 唯史
取 締 役	木山 邦樹
取 締 役	前田 孝幸
取 締 役	石栗 秀
取 締 役	小島 洋司
取 締 役	寺澤 秀和
取 締 役(社外)	浅羽 茂
取 締 役(社外)	橋本 秀一
常 勤 監 査 役	藤崎 裕之
常 勤 監 査 役	森山 英二
監 査 役(社外)	村山 泰之
監 査 役(社外)	増本 善丈

株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	15,325,642株
株 主 数	12,360名

大株主

株主名	持株数	持株比率
明治ホールディングス株式会社	1,470千株	10.36%
ニッテン共栄会	868	6.12
株式会社みずほ銀行	705	4.97
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	650	4.58
農林中央金庫	514	3.63
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	475	3.35
東京海上日動火災保険株式会社	428	3.02
日本通運株式会社	320	2.26
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	281	1.99
三菱商事株式会社	265	1.87

(注) 1.当社は自己株式1,133,381株を所有しておりますが、上記大株主の記載からは除外しております。

2.持株比率は、自己株式数を控除して算出しております。

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月下旬
基 準 日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日
公 告 の 方 法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.nitten.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所
単 元 株 式 数	100株
株 主 名 簿 管 理 人 (特別口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711〔通話料〕

株主各位

証券コード2108
2019年6月27日

東京都港区三田三丁目12番14号

日本甜菜製糖株式会社

取締役社長 惠本 司

第121期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第121期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬 具

記

- 報告事項
1. 第121期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第121期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)計算書類の内容報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

- 第1号議案 剰余金処分の件
本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は1株につき80円(普通配当50円、創立100周年記念配当30円)と決定いたしました。

- 第2号議案 取締役1名選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、橋本秀一氏(新任)が取締役に選任され、就任いたしました。
なお、橋本秀一氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

- 第3号議案 監査役3名選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、藤崎裕之(新任)、森山英二(再任)、増本善文(新任)の各氏が監査役に選任され、それぞれ就任いたしました。
なお、増本善文氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

- 第4号議案 補欠監査役1名選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、大井倫太郎氏が補欠監査役に選任されました。

以 上

おって、本定時株主総会終了後に開催の監査役会の決議により、常勤監査役として藤崎裕之、森山英二の両氏が選定され、就任いたしました。

再 拝

期末配当金のお支払いについて

1. 口座振込をご指定でない方には、「第121期 配当金領収証」および「第121期 配当金計算書」をご送付申し上げます。
期末配当金は、同封の「第121期 配当金領収証」により、払渡期間(2019年6月28日から2019年7月31日まで)内にお近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)でお受け取りください。
2. 口座振込をご指定の方には、「第121期 配当金計算書」および「配当金振込先ご確認のご案内」を同封しておりますので、ご確認ください。
なお、株式数比例配分方式を選択された方は、配当金のお振込先や確定申告を行う際の添付資料等につきましては、お取引の証券会社等へお問い合わせください。

以 上

マイナンバーのお届出が
済んでいない株主さまへ

株式等に関する マイナンバーの お届出のお願い

○株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。

○お届出が済んでいない株主様は、＜株式に関するお問い合わせ先＞へマイナンバーのお届出をお願いします。

○お手続き方法など詳細については＜株式に関するお問い合わせ先＞へお問い合わせください。

＜株式に関するお問い合わせ先＞

当社株式を証券会社等の口座にお預けの場合

→ **お取引引きの証券会社等**にお問い合わせください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けでない場合
(特別口座に記録された場合)

→ **三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部**にお問い合わせください。

連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 [通話料無料]

※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

※配当金の受取方法については「ゆうちょ領収書払い」以外に銀行または証券会社の口座で受け取る「口座受取り」もご利用できます。

配当金のお振込みに関するご相談は＜株式に関するお問い合わせ先＞にお問い合わせください。

日本甜菜製糖株式会社

ホームページ <http://www.nitten.co.jp>

UD
FONT

